

## 住民自治の根幹としての議会とは—議員研修会報告—

令和5年8月18日、藤岡市みかぼみらい館において群馬県市議会議長会主催の研修会がおこなわれました。大正大学社会共生学部公共政策学科の江藤俊昭教授を講師に迎え、「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現」をテーマに講演があり、議会の現状や問題点を確認し、その解決の糸口となる「多様性を推進する議会の施策」の展開について学びました。また、多様性に基づく公開と討議、これによる世論の形成こそが住民自治の根幹としての議会の役割であることを確認しました。

## 管内土木事業を確認—安中土木事務所説明会報告—

令和5年8月18日、安中土木事務所において安中市議会議員を対象とした事業説明会がありました。

説明会では安中土木事務所の所管業務、西毛広域幹線道路の整備状況、碓氷川河川改修（中宿地区）について説明を受けました。

説明後に議員より質疑があり活発な意見交換が行われました。



安中土木事務所説明会の様子

## 議会運営委員会行政視察報告

安中市議会では、平成27年9月より議会改革を積極的に進めており、議会運営委員会においても先進地を学ぶべく、三重県松阪市議会と滋賀県大津市議会の取り組みを現地にて視察しました。

松阪市議会では、市民への議会報告会や各種団体との意見交換会、政策討論会等活発に行っており、議会への住民参画を基本にした開かれた議会を実現しています。議会報告会では市民からの厳しい意見もありますが、コロナ禍ではいち早くオンライン議会報告会を実施し、参加者のアンケート結果や議員による報告書もホームページに掲載しています。

大津市議会は議会改革度ランキング上位を常にキープしており、最近では独自のミッションロードマップを策定して、議会のICT化や大学とのパートナーシップを積極的に進めています。特にタブレット端末の活用は多岐にわたり、タブレット導入の準備を具体的に進めている私たちも視察での質疑に熱が入り、時間を忘れるほどでした。

本委員会は、行政視察結果を当議会の議会運営に反映させるよう、議会改革推進特別委員会や各会派と迅速かつ的確に情報共有し、議会として、市民目線を常に携えた開かれた議会を実現していきます。



議会改革について（松阪市）